

「微生物」を意識した栽培～異常気象に負けない野菜作り～

2021年に農林水産省は「みどりの食糧システム戦略」を策定し、2050年までに化学農薬の使用量(リスク換算)を50%低減、有機農業の耕作地を大幅に拡大すること等を目指すと掲げました。

伊仙町においても、みどりの食料システム戦略緊急対策交付金のうち「グリーンな栽培体系加速化事業」を活用し、産地に適した環境にやさしい栽培技術の検証に取り組んでいます。

この度、有機農業を推進していく取り組みの一環として、講師をお招きし、セミナーを開催いたしますので、関心のある方はぜひご参加ください。

本セミナーでは、単に有機農業が良いとか悪いとかではなく、生産者も消費者も、共に栄えるような仕組みを考える上で大きなヒントとなるようなテーマとしています。

原谷農園の原谷清作代表は、どうにかして美味しく太い人参を育てようと、長年、試行錯誤を繰り返しながら土壌環境を整えてきた圃場で採れた人参の成分は、何と抗酸化成分を通常の2倍以上含んでいることがわかり、メディアに取り上げられたことから、全国から注文が入り、年末には有志が旭川に集まって勉強会を開催している、まさに第一線で活動されているお一人です。

今回、原谷さんの長年の栽培経験をもとに作物を健康に育てること、その作物が更に人々の健康に繋がっているという状況を、実体験を基にご講演いただきます。

日 時 2025年8月29日(金) 10:00～11:30

場 所 伊仙町中央公民館 2階 ホール (鹿児島県大島郡伊仙町伊仙 1842)

参加料 無料

第1部 (WEB) 「微生物を意識した栽培

～異常気象に負けない野菜作り～」

講師 原谷 清作 氏

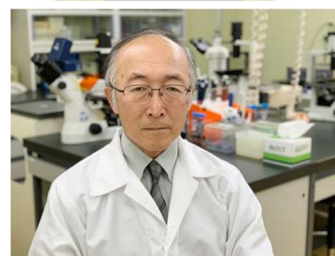
原谷農園 代表



特別陪席者 山谷 雅和 氏

公益財団法人日本ヘルスケア協会

土壌で健康推進部会 副部会長



主催：徳之島伊仙町有機農業推進協議会 お問い合わせ先：伊仙町役場経済課 0997-86-3116

本セミナーは、令和7年度みどりの食料システム戦略推進総合対策事業(グリーンな栽培体系加速化事業)の一環として実施いたします。